

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	カメレオン春日			
○保護者評価実施期間	令和7年 6月 9日		～	令和7年 7月 11日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	27	(回答者数)	18
○従業者評価実施期間	令和7年 7月 1日		～	令和7年 7月 11日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	7	(回答者数)	7
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年 7月 25日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	保護者様参加イベントを定期的に行っていること	実際にご利用中の姿、頑張っている姿を見てもらえるように行っている。また日頃の帰りの会の活動などもみてもらえるようにしている。	保護者さんから兄弟児を始め、地域の方々にもお声掛けしていきたい。
2	プログラムが固定化しないように様々な活動を取り入れている。	カメレオンのコンセプト「生きる力」をもとに、クッキングや公共機関でのお出かけなど生活に密着したものも多く取り入れている。	前準備、導入等をしっかり行い、よりご利用者様自身の経験値として落とし込めるようにしていきたい。
3			

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	ご家族参加の研修会が等が出来ていない	よりその他福祉サービスとの連携 情報提供出来る場を設定する機会が少ない。	事業所内で様々な情報収集を行うと共に、他の福祉サービス 事業との連携を深めていく必要がある
2	職員によって保護者様へのアプローチに差が出ている。	職員間での情報量の差	事業所内研修などで、よりもったご利用者様の情報共有、自 身の支援向上できる場の設定。
3			